

子どもたちと力を合わせて石窯づくり



中井 牧造さん (68歳・下戸山)

農業委員である妻の中井あけみさんとともに数々の「農」と「食」をつなぐイベントを企画。今回は、子どもたちの遊び場として開放している里山で、ピザなどが焼ける石窯をみんなで作作り。

4月2日の「窯開き」で企画されたピザパーティーでは、「牧造さ〜ん!」と子どもたちの元気な声があちらこちらから。「みんなにとって、とても大切な人です」と保護者の一人。
※P15もあわせてご覧ください。

■里山では「たまてばやし」と呼ばれるグループが活動中です。「たまてばやし」は、漢字で書く「玉手箱」のように宝物がいっぱいの竹林」という意味が込められています。子どもたちが自然の中でのびのびと遊び、育つ場をつくるために活動中で、隣接する畑では、イチゴやサツマイモなどの季節の野菜や果物も育てています。

■石窯を作るきっかけは？
「みんなでものをつくる喜びを感じてもらいた」と思い、2月から取り組みました。自宅には、妻が自家製の天然酵母を使ったパンを焼いている窯があり、この窯を含め、石窯を造ったのは4回目になります。

が、子どもたちとともに造ったのは、これが初めてです。窯の上に屋根を造るのも、みんなで力を合わせました。重いレンガをリレー形式で運んで手渡ししてくれたり、「何かお手伝いしたい!」と自主的に行動する姿から、子どもたちの持つ大きな力に気付くことができました。私が思っているよりも、子どもたちにはできることがあるかにたくさんあることを発見する機会になりました。

■完成した石窯はどのように活用してもらいたいですか？
何よりも、気軽に使ってもらいたいです。楽しんでもらえたらと考えています。石窯があることで、ここで活動する皆さんが顔を合わせる機会が増えたらうれしいです。た

まてばやし」で育てている畑の野菜も活用しながら、何度も石窯を使うことで愛着をもっていた。だきたいです。

家業の農業を継ぎ、さまざまなお仕事を学び、楽しみながら農業に関わり続けてきました。地域の仲間と開く東坂の朝市は、平成9年に始まり、約20年間続いています。平成17年にはソバ畑を舞台にした「蕎麦畑たそがれコンサート」で、和太鼓や津軽三味線などの生演奏を企画したこともあります。人生は限られていますので、今後楽しく過ごしたいと思えます。活動をとおして出会った子どもたちの成長も楽しみの一つになっています。



「ピザ、焼けたかな」。中井さんの周りにはいつも子どもたちの姿が。

創業 35年 まごころこめてお手伝い

滋賀ペット葬儀社

栗東セレモニーホール 年中無休

お迎え・個別火葬・納骨供養

日本ペットランド 栗東市坊袋207-1

077-554-5515

階段が
いらい
あなたは
運動不足
!?

無料体験会開催
5月15日(月)~19日(金)
10~13時 / 15~20時
当日予約OK!!
お待ちしております!

健康体操教室
7月23日(土) 10:00~12:00
栗東市大路上1-1-1 1F 2F

077-599-1188

広告欄 有料広告掲載のお申込み・お問合せは 広報課 ☎551-0641 ☎554-1123へ(掲載料金:本文最終ページ:1枠30,000円) 掲載内容のお問合せは、直接広告主へ。内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません。